

小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /
わり算 / 理解シート

あまりの人数も1とみる問題は、どうやってとくの



次の問題をといてみよう。

280人の人がバスで旅行に行きます。48人乗りのバスが
何台いらいますか。

ポイント▶① 「わかっていること」, 「求めるもの」をはっきりさせます。

- ① わかっていること…280人の人がいる。
1台に48人ずつ乗る。
- ② 求めるもの …280人全員が乗るのに必要な
バスの台数。

② 48人乗りのバスの台数を求めます。

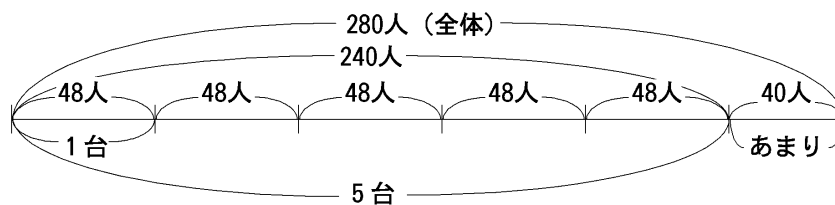
- ① バスの台数は、下の式で求められます。

$$(\text{全員の人数}) \div (\text{1台に乗る人数}) = (\text{台数})$$

$$280 \div 48 = 5 \text{ あまり } 40$$

- ② 5台に乗れて、40人あまります。

③ バスの台数とあまりの40人の^{かんけい}関係を図に表します。



この問題のポイント
は、40人を
どう考えるかだ
よ。



図から、280人全員が乗るためには、40人も1と
みて、もう1台必要だということがわかります。

$$\text{式} \cdots 280 \div 48 = 5 \text{ あまり } 40。 5 + 1 = 6$$

答え…6台